

技能実習生のためのやさしい認知症ケア研修 募集要項

令和5年度 三重県 外国人介護人材集合研修

1. 研修のねらい

介護保険施設の利用者の8割、在宅サービスの利用者の5割が認知症とされ、認知症ケアの専門的な知識や技術が求められている中で、外国人介護職員 の多くが認知症ケアに困難感を抱いているとされる。

本研修 事業は、外国人介護人材の介護技術向上 等のために、オンライン及び対面での集合

研修 において、介護分野の技能実習生 ・ 特定技能の外国人のために、分かりやすく認知症ケアについての研修 を行い、外国人介護人材（技能実習生 ・ 特定技能）の施設内での円滑な就労 及び実習 に寄与することを目的とする。

2. 研修対象者

県内の技能実習生および1号特定技能外国人

3. 研修受講者の対象地域

三重県全域

4. 研修内容と方法

研修内容・研修方法は、別紙添付1 参照

5. 研修 日及び場所

①11月10日（金） ②11月17日（金） ③11月22日（水）

④11月24日（金） ⑤11月28日（火） ⑥11月30日（木）

⑦12月 6日（水）（詳細は、別紙1参照）

①～⑥については、Zoomを使用したオンライン研修とし、⑦のみ対面とします。対面研修の

会場については、後日、お知らせいたします。ただし、県内の新型コロナウイルス感染状況によ

り、オンライン研修とする可能性があります。

6. 個人情報 の取り扱い

受講申込書等にある研修受講者に関する個人情報は、厳重に保管し、以下の目的のために

使用します。

①三重県外国人介護人材集合研修に関する資料等の配布

②三重県外国人介護人材集合研修の授業準備

③三重県への情報提供

7. 感染対策について

研修は、オンライン研修（Zoomを使用）を中心とし、最終日の「認知症ケアに自信を」の

み対面で行うものとし、少人数制とする。また、対面研修については、「R5年度三重県

外国人介護人材集合研修における新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」（添付資料）に準じて、

適切に行うものとする。

8. 応募方法と参加費について

申込み用紙に必要事項を記入し、郵送またはFAXにて下記事務局まで。

研修への参加費は、無料です。

おうほ きかん
9. 応募期間

令和 5年 9月11日 ~ 10月31日 必着 ひっちゃく

※その後、受講確定通知を各事業所宛てに郵送します。
ご じゅこうかくていつうち かくじぎょうしょあて ゆうそう

※申込み用紙送付先
もうしこ ようし そうふさき

しゃかいふくし ほうじん せいざんりかい みえけん がいこくじんかいご じんざいしゅうごうけんしゅう じむきよく あて
社会福祉法人 青山里会 三重県外国人介護人材集合 研修 事務局 宛

みえけん よっかいちし やまだちよう
〒512-1111 三重県四日市市山田町5491

TEL (059)328-2906

FAX (059)328-3144

✉ tit-kensyu@seizanrikai.jp

たんとく よっかいち ふくし せんもんがっこう ほとり
担当 四日市福祉専門学校 服部

ぎのう じっしゅうせい にんちしょう けんしゅう けんしゅうないよう
技能実習生 のためのやさしい認知症ケア研修 研修 内容

みえけん がいこくじんかいご じんざいしゅうごうけんしゅう
R5年 三重県外国人介護人材集合 研修

①	オリエンテーション・自己紹介 介護で楽しいこと・困っていることにつ いて話し合おう	白澤 政和 (国際医療福祉大学大学院・四日市福祉専門 学校) 服部 智美 (青山里会・四日市福祉専門学校)	11/10(金) 13:30~15:00 ★オンライン
②	認知症の人への理解	白澤 政和 (国際医療福祉大学大学院・四日市福祉専門 学校)	11/17(金) 13:30~15:00 ★オンライン
③	認知症の人への介護の基本	服部 智美 (青山里会・四日市福祉専門学校)	11/22(水) 13:30~15:00 ★オンライン
④	認知症の人への具体的な支援方法とケア の実際	服部 智美 (青山里会・四日市福祉専門学校)	11/24(金) 13:30~15:00 ★オンライン
⑤	介護の日本語	三角 涼子 (青山里会・四日市福祉専門学校) 大友 明里 (青山里会・四日市福祉専門学校)	11/28 (火) 13:30~15:00 ★オンライン
⑥	介護の日本語	三角 涼子 (青山里会・四日市福祉専門学校) 大友 明里 (青山里会・四日市福祉専門学校)	11/30 (木) 13:30~15:00 ★オンライン
⑦ ※	認知症ケアに自信を 情報 交換会	服部 智美 (青山里会)	12/6 (水) 対面研修

※「認知症ケアに自信を」は、対面にて実施の予定ですが、県内の新型コロナウイルス感染等の状況を鑑み、オンラインでの実施になることがありますので、ご了承ください。★①～⑥は、Zoomを使用したオンライン研修です。

ぎのうじっしゅうせい
技能実習生のためのやさしい認知症ケア研修

にんちしょうけ あけんしゅう
もうしこみようし
申込用紙

ふりがな			
しめい 氏名			
せいねんがっぴ 生年月日	ねん 年	がつ 月	にち (さい) 日 (歳)
こくせき 国籍			
じゅうしょ 住所	〒 —		
らいにちねんがっぴ 来日年月日	ねん 年	つき 月	にち 日
にほんごのうりよくしけん 日本語能力試験 (JLPT)	<input type="checkbox"/> N1 <input type="checkbox"/> N2 <input type="checkbox"/> N3 <input type="checkbox"/> N4		
ざいりゅうしかく 在留資格	<input type="checkbox"/> ぎのうじっしゅう1ごう 技能実習1号 <input type="checkbox"/> ぎのうじっしゅう2ごう 技能実習2号 <input type="checkbox"/> とくていぎのう 特定技能 <input type="checkbox"/> た その他		
しよぞくさき 所属先	ほうじんめい 法人名	じぎょうしよめい 事業所名	
しよぞくさき 所属先	〒 —		
じゅうしょ 住所			
たんとうしゃ 担当者	しめい 氏名	れんらくさき 連絡先	
		FAX	
けんしゅう しようかのう 研修に使用可能なメールアドレス			



FAX (059) 328-3144

せいざんりかい よっかいちふくしせんもんがっこう はっとり
青山里会 四日市福祉専門学校 服部まで

基本方針

1. 講義・演習は、基本的にオンラインでの研修とし、対面での研修は、研修内容⑦の「認知症ケアに自信を～情報交換会」のみとする。
2. 「認知症ケアに自信を～情報交換会」実施におけるコロナ感染対策のガイドラインは、以下の通りする

研修内容⑦「認知症ケアに自信を～情報交換会」コロナ感染対策のガイドライン

①対面研修中止の目安

- 当法人内で新型コロナウイルス感染症の発症者が出た場合
 - 三重県に対し政府が特別措置法に基づく緊急事態宣言を発令した場合
 - 三重県が上記の対象外の場合でも、隣接する愛知県、岐阜県が対象となり且つ特定警戒都道府県となった場合
- ※なお、上記により中止が決定された場合は、オンライン等を利用し、対面での研修内容に相当する研修を行うものとする。

②参加を禁止する対象者

- 体調が悪い場合（少しでも通常と異なる症状「平熱比+1度（おおむね37度）を超えた場合・頭痛・鼻汁・倦怠感・味覚・臭覚症状・のどの痛みやいがいが観・下痢・結膜充血・息苦しさ・体のだるさなど」がある方
- 家族・同居人に発熱・風邪症状がある方
- 濃厚接触者と判断された方（但し、PCR検査の結果、陰性の場合は参加可能）
- 濃厚接触者と同居している方（但し、濃厚接触者がPCR検査の結果、陰性の場合は参加可能）
- 2週間内に、職場（軽微を含む接触のある状態）、家族・同居人において、新型コロナウイルス感染者（無症状の陽性者を含む）がいる方
- 当日から2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方

③研修参加時の参加者への周知と事前準備

- 研修参加者は、「**新型コロナウイルス感染症対策における研修前確認シート**」（別紙）に必要事項を記載し、**当日持参して頂く**
- 前日又は前々日に検温を行い、平熱比+1度（おおむね37度）を超えている場合は参加をお控えいただく。
- 当日の朝の検温を行ってください。
- 受付にてマスクの着用・手指消毒・検温を実施する。（体温が平熱比+1度（おおむね37度）を超えた場合は、参加できません。
- 受付にて、各参加者にフェースシールドを配布する。
- 当日の2週間位以内は、発熱・咽頭痛・味覚障害などの症状の有無を確認し、有症の際は必ず医療機関等に相談し、医療機関等の指示に従ってください。
- マスクの持参・着用の徹底とゴミやマスクは、持ち帰ること

（研修会場入室時に、新しいマスクに交換していただくこと）

- 筆記用具（ボールペン、えんぴつ、消しゴム等）の持参（貸し出しは、行わない）
- 事前に研修参加者の情報（氏名・住所・電話番号・緊急連絡先・実習実施事業所名等）を取集し、必要に応じて保健所等の公的機関へ提出する必要があることの周知

④研修での対応

- 1回の研修参加人数を（5～7名程度）にし、3密にならないようにする。
- 会場の教室は、ドアを開放し、窓を開け、または、空調の運転で換気を行います。
- 情報交換中は、マスクを着用の上、フェースシールドを着用して頂く。
- 講師及びスタッフもマスクとフェースシールドを着用する。
- 参加者同士は、2メートル以上離れて着席ができるように席を配置する。
- トイレ使用後などは、アルコールで手指消毒を実施して頂く。
- 研修終了後は、まっすぐ帰宅していただくよう協力を求める。

⑤参加者・スタッフ・講師が参加後2週間以内に新型コロナウイルスに感染が判明した場合

- 保健所の指示に基づき他の参加者の氏名・連絡先などの情報提供を行い、感染防止への協力をお願いすることになる。

⑥その他

- 上記の参加者の条件はスタッフ・講師にも準用する。「参加禁止」は「スタッフ・講師の出席禁止」と読み替える。